

2020 年度 給費生試験試験問題

国 語

注意事項

1. 解答用紙にはマーク用と記述用があります。解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。
 - ①氏名欄
氏名・フリガナを記入しなさい。
 - ②空欄
解答用紙（マーク用）「年月日欄」の右横の空欄に「国語」と記入しなさい。
 - ③番号欄
受験番号を左詰めで記入し、さらに解答用紙（マーク用）には番号欄の下のマーク欄にマークしなさい。
2. この冊子は、問題が 22 ページあります（空白ページ 1 ページを含む）。
3. 試験中に印刷の不鮮明、落丁・乱丁あるいは解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
4. 受験番号が正しくマークされていない場合、採点できないことがあります。
5. 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。たとえば、

10

と表示のある問いに対して 3 と解答する場合は、(例) のようにマークしなさい。記述式問題は記述用解答用紙に記入しなさい。

(例)

解答 番号	解 答 記 入 欄
10	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

6. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

□ 次の問題に答えなさい。

問一 次の言葉の類義語を、それぞれ1から4の中から選びなさい。解答番号は、①は□1、②は□2、

③は□3

①割愛	1	簡略	2	略式	3	省略	4	中略
②均衡	1	平等	2	均一	3	配合	4	調和
③利発	1	聡明	2	機転	3	多才	4	周知

問二 次の言葉の対義語を、それぞれ1から4の中から選びなさい。解答番号は、①は□4、②は□5、

③は□6

①共有	1	固有	2	私有	3	専有	4	保有
②献上	1	贈呈	2	下賜	3	授与	4	上納
③閑静	1	狂騒	2	喧騒	3	騒乱	4	騒動

問三 次の語の空欄に、それぞれ1から4の中から漢字を選んで補い、四字熟語を完成させなさい。解答番号は、

①は□7、

②は□8、

③は□9

① 針小	<input type="checkbox"/>	大	1	傍	2	某	3	膨	4	棒
②	<input type="checkbox"/>	顔一笑	1	破	2	童	3	厚	4	温
③ 一騎	<input type="checkbox"/>	千	1	三	2	等	3	当	4	万

問四 次の語の空欄に、それぞれ1から4の中から語を選んで補い、慣用句を完成させなさい。解答番号は、①は 、

②は 、③は

① 確たる地歩を	<input type="text"/>	1	閉める	2	占める	3	締める	4	絞める
② 糊口を	<input type="text"/>	1	あける	2	ふさぐ	3	しのぐ	4	あおぐ
③ 悦に	<input type="text"/>	1	出る	2	来る	3	見る	4	入る

問五 次のことわざ・故事成語の意味を、それぞれ1から3の中から選びなさい。解答番号は、①は 、

②は 、③は

- ① 青は藍より出でて藍より青し
- 1 弟子が先生の学識や技量を越える。
- 2 大成する人は子どもの時からすぐれている。
- 3 学識や才能が群を抜いて目立っている。

② 鶏口となるも牛後となるなかれ

- 1 大きい集団の最後にいるより、小さい集団の長であれ。
- 2 落ち着いて構えていないで、時には騒ぐべきである。
- 3 無理に賢そうに見せず、自分らしく生きる方がよい。

③ かわいい子には旅をさせよ

- 1 子どもには世の中の厳しさを体験させた方がよい。
- 2 子どもには広い世界を見せてやった方がよい。
- 3 子どもの教育のためにはよい環境を選んだ方がよい。

空白ページ

□ ① 次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。

宇宙船地球号という考え方

みなさんは「宇宙船地球号」という言葉を^①お聞きになったことがあると思います。地球をひとつの宇宙船に見立てる考え方で、われわれは同じ宇宙船^②に同乗している仲間だという認識を持つとうとするものです。

この考え方は、一九六五年頃に現れました。最初に誰がこの言葉を使ったのか^③は、はっきりとはしていません。どうも複数の人が同時に思いついた言葉のようです。

当時は、ケネディ大統領が一九六一年に提唱した有人月着陸計画（アポロ計画）が進められていました。六二年には、グレン大佐がアメリカで初めて地球周回^⑦キドウ飛行を実現し、六五年にはソ連とアメリカがそれぞれ宇宙遊泳を実現する^aなど、宇宙船が身近に感じられた頃だったこと^④も、この言葉が生み出された背景にありました。

宇宙船地球号という言葉を使った人の一人が、経済学者のケネス・ポールディングでした。彼は、一九六五年五月に「宇宙船としての地球」という短い文を残しています。その^①チャクソウを発展させる形で、彼は、六六年三月にアメリカの未来資源研究所で「来る^⑤べき宇宙船地球号の経済学」と題する論文を発表しました。この論文は、今の経済と宇宙船地球号の経済とが大きく異なる^⑥なることを、カウボーイ経済と宇宙飛行士経済という比喩を用いて説明したものです。

（中略）

カウボーイ経済

ポールディングは、まず、昔の人は地球は平らだと思っていたが、今は誰もが地球は丸いと思っていると指摘します。そして、地球についての認識が大きく変わったのに、相変わらず経済活動は四方に無限に広がる^A空間で行われているようにだと考えます。

この「従来型の経済活動」を、彼は「カウボーイ経済」と呼びました。彼は「カウボーイは、無限の平野の象徴であり、向こう見ず、好奇心^㉞ オウセイ、ロマンチック、粗野というような物質的に開かれた社会に特徴的な性質にも関連深いものだ」と、その理由を説明しています。

カウボーイ経済は、狩猟経済のイメージということができよう。食糧は原野で狩りをして獲得します。狩りをする対象がいなくなれば、野生動物を求めて場所を移動します。不要となったものは、その場に捨てられます。どうせ新しい場所に移動するので、不要物をきちんと処理するという事に注意は払われません。

このような経済が成立するための条件が三つあります。第一に、食糧などの資源が無限に得られることです。場所を移動すれば必ず新しい食糧に巡り会えるという保証があつてはじめて、将来を憂うことなく今の資源を取り尽くすことができます。第二に、不要物の捨て場が無限に得られることです。ごみの捨て場がたくさんあるので、ごみ処理について何にも気にせずいられます。第三に、住むために適した場所があちらこちらにあることです。移動しても暮らしていけるといのは、人が住める場所がいرونなどところにあることが前提となっています。

ボーディングは、原材料や一次エネルギーのように、経済活動に投入されるものを投入物(インプット)、不要物や廃熱のように、経済活動から環境に放出されるものを産出物(アウトプット)、製品や部品のように、経済活動の中を通過するものを通過物(スループット)と呼びました。そして、彼は、カウボーイ経済では、いかに多くの **B** 物を生産するかが経済の成功の指標とされる指摘しました。

カウボーイ経済では、原材料などの **枯渇**^㉟のおそれや不要物が処理できなくなるおそれがあります。したがって、これらのことを気にすることなく、人間の生活を支える人工物を多く生み出せば生み出すほど、人間の生活は豊かになると考えられるのです。ある年にどれだけのモノやサービスを生み出したのかを経済的な付加価値の額で表した指標が、国内総生産(GDP)です。ボーディングの見方によれば、GDPの成長率を経済的な成功の指標としている経済は、まさにカウボーイ経済であるということです。

宇宙飛行士経済

ボールディングは、物質的に閉じられた地球上では、異なった形の経済が営まなければならないと指摘しました。この経済を、彼は、「宇宙飛行士経済」と名付けました。「宇宙飛行士経済では、地球はひとつの宇宙船となる。そこでは、資源採取や汚染排出のための無限の収容庫がなく、人は、太陽からエネルギーを投入しつつ資源を継続的に再生産していく循環的な生態系のシステムの中で生きていかなければならない」と述べています。

宇宙船の中では、資源やエネルギーには限りがあります。宇宙飛行士は、計算された範囲で、食事をとり、運動しなければなりません。運動のしすぎは、酸素の無駄遣いとなります。そして、吐き出す息に含まれる二酸化炭素や^①排泄物などの量もあらかじめ計算され、その処理のための仕組みが備えられることとなります。処理の仕組みを超えて不要物を排出することはできません。このように、宇宙飛行士は、不要物を処理して資源を再生産するシステムの範囲内で生活を^②営むこととなります。

このような経済は、カウボーイ経済を成立させていた三つの条件がそれぞれに成立しない経済だと考えることができます。別の言葉で言えば、^d環境上の制約がある経済ということになります。環境は、人間の経済になくしてはならない三つの機能を提供してくれます。一つ目が、資源の供給機能です。環境中から原材料・エネルギーや食糧を得て、人間の経済は営まれています。二つ目が、不要物の吸収機能です。人間の経済からの不要物は最終的には環境中に戻されます。不要物には、固形のものも液体のものも気体のももあります。たとえば、人間の経済から出てくる最大の不要物は二酸化炭素です。このようなものを受け入れてくれるのが環境の第二の機能です。第三の機能は、居住に適した場所を提供する機能です。人は、一般的に陸地があつて適度に平らな場所がないと生きていけません。心豊かな生活を営もうと思えば、適度な自然も備わっている必要があるでしょう。これらが欠けたら、限りがあつたりすることが、環境上の制約です。宇宙飛行士経済は、このような環境上の制約が大変厳しい経済です。まさに、カウボーイ経済と宇宙飛行士経済は、環境制約の状況において対極にあるのです。

さて、ボールディングは、

C 経済が

D

経済に移行することによって、経済の評価の視点が大きく変わると指

摘しました。E 経済では、たくさん生産し、たくさん消費できる経済がより良い経済でしたが、F 経済では、より少ない生産と消費で生活を支えることができる経済がより良い経済になります。なぜなら、より多く生産すると、より多く資源を使うこととなります。また、より多く消費すれば、より多くの不要物が発生します。限られた資源供給と不要物処理の中では、資源消費や不要物の排出が少ない方が望ましいのです。このように、カウボーイ経済と宇宙飛行士経済では、生産と消費についての評価が一八〇度変わります。

ボーリングは、このようにふたつの経済のあり方を説明し、有限な地球上で生活するわれわれの経済は、やがては宇宙飛行士経済に移行しなければならぬと考えました。これが、「来るべき宇宙船地球号の経済学」の中心的なメッセージです。

(倉阪秀史『エコロジカルな経済学』)

問一 傍線①「お聞きになった」と同じ種類の敬語が使われている文を、次の1から5の中から選びなさい。

解答番号は 16

- 1 先生の荷物をお持ちします。
- 2 私からご説明いたしましたでしょうか。
- 3 その話なら以前に伺ったことがあります。
- 4 おっしゃる意味がよく理解できません。
- 5 後からもう一度お電話することにした。

問二 傍線ア「キドウ」、イ「チャクソウ」、ウ「オウセイ」にあてはまる正しい漢字を、それぞれ次の1から5の中から選びなさい。

解答番号はアは 、イは 、ウは

- | | | | | | | | | | | |
|-----------|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| ア 「キドウ」 | 1 | 気道 | 2 | 機動 | 3 | 起動 | 4 | 軌道 | 5 | 既道 |
| イ 「チャクソウ」 | 1 | 摘搜 | 2 | 着相 | 3 | 摘想 | 4 | 着装 | 5 | 着想 |
| ウ 「オウセイ」 | 1 | 旺世 | 2 | 旺成 | 3 | 旺盛 | 4 | 旺生 | 5 | 旺勢 |

問三 傍線a「など」と同じ品詞のものを、本文に示した傍線②から⑥の中から全て選んだ組み合わせとして、正しいものを次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- 1 ⑤ 2 ③⑤ 3 ⑤⑥ 4 ③④⑤ 5 ②③④

問四 に入る語として、最も適当なものを次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- 1 丸い 2 穏やかな 3 平らな 4 大きな 5 宇宙

問五 傍線b「従来型の経済活動」をポールディングはどうして「カウボーイ経済」と呼んだのか。本文から読み取れる理由として最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- 1 資源の枯渇をおそれもせず、発生する不要物も顧みない点が、カウボーイの無限の平野を象徴するイメージに重なるから。
2 国内総生産（GDP）の成長だけをひたすら目指す挑戦的な姿勢が、荒野を開拓するカウボーイの大胆さに似ているから。

- 3 原野で狩りを行うことで食糧を獲得し、それを交換することによって経済を構築するのが、カウボーイ以来の伝統だったから。
- 4 従来型の経済活動の原型は、カウボーイたちの構築した物質的に開放された経済システムに求めることができると考えられたから。

5 宇宙船地球号の乗組員として宇宙というフロンティアを切り開く我々は、無限の平野に立ち向かうカウボーイのようであるから。

問六 傍線①「枯渴」、②「排泄」、③「営む」の読みを、それぞれ次の1から5の中から選びなさい。

解答番号は、①は、

23

②は、

24

③は、

25

- ①「枯渴」 1 こけつ 2 こたん 3 こけい 4 こかつ 5 ここう
- ②「排泄」 1 はいせつ 2 はいせき 3 はいせい 4 はいぜい 5 はいぜつ
- ③「営む」 1 はぐくむ 2 たしなむ 3 いとなむ 4 いそしむ 5 いましむ

問七

B

に入る語として最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

26

- 1 排出 2 産出 3 通過 4 投入 5 不要

問八 傍線c「GDPの成長率を経済的な成功の指標としている経済は、まさにカウボーイ経済である」とあるが、「GDPの成長率を経済的な成功の指標としている経済」と「カウボーイ経済」との共通点として最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- 1 狩猟経済の成立に不可欠な三つの条件を維持するための努力や工夫を怠っていない点
- 2 原材料や一次エネルギーをいかに多く生産するかが経済の成功の指標とされている点
- 3 食糧などの資源を獲得し続けるために、生活圏を移動する自由を最重要視している点
- 4 向こう見ず、ロマンチックなど物質的に開かれた社会に特徴的な性質を持っている点
- 5 投入物や産出物のことを考慮せず、人工物を多く生み出すことが生活を豊かにすると考えている点

問九 傍線d「環境上の制約」にあてはまらないものを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- 1 環境から得られる資源に限界があること
- 2 住むのに適した場所が限られていること
- 3 不要物を廃棄する場所が有限であること
- 4 環境が吸収する不要物の量に限界があること
- 5 人間が排出する不要物の量に限界があること

問十 、、、にあてはまる語の最も適当な組み合わせを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- | | | | | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|
| 1 | C | カウボーイ | D | 宇宙飛行士 | E | カウボーイ | F | カウボーイ |
| 2 | C | 宇宙飛行士 | D | カウボーイ | E | カウボーイ | F | 宇宙飛行士 |
| 3 | C | カウボーイ | D | 宇宙飛行士 | E | カウボーイ | F | 宇宙飛行士 |
| 4 | C | 宇宙飛行士 | D | カウボーイ | E | 宇宙飛行士 | F | カウボーイ |
| 5 | C | カウボーイ | D | 宇宙飛行士 | E | 宇宙飛行士 | F | カウボーイ |

問十一 傍線 e 「評価」とあるが、カウボーイ経済や宇宙飛行士経済では生産や消費をどのように評価しているのか。その評価を表す文章として最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は 30

- 1 宇宙飛行士経済では、生産する際に投入される原材料や一次エネルギーはその供給能力に限界があるものの、その投入量は多ければ多いほど望ましいとされる。
- 2 カウボーイ経済では、資源供給や不要物処理の量に関わらず、生産によって生み出される付加価値額の増加率が高ければ高いほど望ましいとされる。
- 3 宇宙飛行士経済では、投入物と排出物の量を抑制する一方で、人間の生活を豊かにするための人工物を多く生み出せば生み出すほど望ましいとされる。
- 4 宇宙飛行士経済では、より効率的に、より良く資源を使うことになるので、たくさん生産し、たくさん消費すればするほど望ましいとされる。
- 5 カウボーイ経済では、環境上の厳しい制約を考慮しなければならぬので、資源消費や不要物の排出が少なければ少ないほど望ましいとされる。

問十二 傍線f「中心的なメッセージ」を表した文章として適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号

は 31

- 1 資源採取の限界や汚染排出のための無限の収容庫がないことを考慮に入れないカウボーイ経済から、それらの問題を克服するために新たな投入物や資源の発掘、二酸化炭素に代表される不要物の廃棄スペースの発見に力を注ぐ宇宙飛行士経済に移行しなければならない。
- 2 限られた資源供給と不要物処理を前提に、循環的な生態系システムの中で資源消費や不要物の排出が制限されてしまうカウボーイ経済から、人間の生活を支える人工物を多く生み出せば生み出すほど、人間の生活が豊かになると考える宇宙飛行士経済に移行しなければならない。
- 3 一定期間に生み出される付加価値額で表される国内総生産（GDP）の成長率を経済的な成功の指標とするカウボーイ経済から、環境上の制約を考慮に入れた上で、より少ない生産と消費で生活を支えることが出来ることが望ましいと考える宇宙飛行士経済に移行しなければならない。
- 4 地球温暖化の影響で、環境が提供する「資源の供給機能」「不要物の吸収機能」「居住スペースの供給機能」などが制約される宇宙飛行士経済から、原材料などの枯渇のおそれや不要物が処理できなくなるおそれがない環境上の制約の緩いカウボーイ経済に移行しなければならない。
- 5 摂取する食事の量も、吐き出す息や排泄物などの量も、処理の仕組みを前提にあらかじめ計算された範囲内でしかおこなえない宇宙飛行士経済から、いかに活発な生産活動を行うかを経済的な成功の指標とするカウボーイ経済に一八〇度評価を転換しなければならない。

問十三 「宇宙飛行士経済」の考え方では、今後、われわれが生活していく上で、どのような仕組みが必要だと思われるか。文中の最も適当な箇所を四十字程度で抜き出しなさい。解答は記述式解答用紙に。

三 次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。

最近、若冲ブームが湧きおこり、異常な熱度で、それは燃えつづけ、一向に衰えそうもない。特に若い世代に熱烈な若冲ファンが多い。

江戸時代一七一六年（正徳六年）に生れた伊藤若冲は一八〇〇年（寛政十二年）まで生き、八十五歳（数え）で没した江戸時代の画家である。

当時とすれば非常に長命をまっとうしたことになる。天才は夭折するものという世間の通説からすれば、こんな長命な天才はいる筈がないが、若冲の遺した画業を見れば、誰も彼の天才を疑うことが出来ない。

それでも若冲の画家としての名声は長い間影をひそめていた感がある。三十年ばかり前の「若冲展」には、それほどの反響がなかったと聞いている。けれども江戸時代（明和五年一七六八年）に出た当時の京都の有名人をリストアップした版本『平安人物志』の中には、画家としての有名人に大西酔月、円山応挙、伊藤若冲、池大雅、与謝蕪村の順であげられている。当時から大物として認められていた人物なのだ。

この頃の若冲は五十三歳で、すでに代表作とされる「動植綵絵」の大半を描き終えていて、予定の三十点を完成させるため精力的に描きつづけていた頃である。

私は若冲の只ならぬ才能を聞いていたが、当時の画家としては池大雅や蕪村の方に馴染みがあった。

若冲の本物の画を目にしたのは、今年の五月六月、相国寺で開かれた若冲展の最後の日に早朝から駆けつけ一番乗りで、展覧会場に立った時であった。

その時、四方からわっと押し寄せてきた若冲の絵の発する異様なエネルギーに圧倒され、目がくらむし、体じゅうの細胞が湧き立つような熱に浮かれてぼうっとなってしまった。

心を落ちつけて、会場の絵を一点ずつ眺めていくと、益々、若冲の絵の迫力に A なるばかりであった。画集などで、いく分識っていたつもりだったが、本物の迫力と熱いエネルギーは、まさに ④ 筆舌に絶していた。

絵に酔うということがあるとすれば、まさしくそれは強烈な酒を一気呑みしたような酔い心地で、^①「こころよい」というより苦しさを伴っていた。

目や神経が酔わされたのではなく、体の髄の芯まで強烈な酔が廻ったという感じだった。

応挙や歌麿のおだやかな絵が人気を得ていた時代に、よくもこんな烈しい異様で強烈な絵が描けたものだと思った。

一見さも美しい写生のように見えるが、とんでもないことにその絵は全く実物の動物や植物のありのままを写してはいなくて、極めて精^②こうな装飾が施されている。鳥の羽一枚、鶏のとさか一つ、花や草の一ひらずつにも、若沖は非現実のデザインをほどこして一見すると本物以上に本物らしく生きているように見えるのに、すべては本物とは似ても似つかず、若沖という天才の眼を通し、極度に、被写体のいのちの中心を引きだして描いたものばかりであった。

それは奇怪さをたたえたシニール^{注1}でアニミズム^{注2}の権化であった。若沖の好んで描いたどの鶏も、何かに向けて闘志をむき出しに目を怒らせ^{くちばし}嘴を凶器のように突きあげている。

錦小路の青果屋のぼんぼんで商才なく、四十歳で家業を弟にゆずり、絵に専念した若沖の内部に、どんな深い闇がたたえられていたか知れない。

私は強烈に若沖の絵にひきつけられながら、何とも^⑤いいようのない怖ろ^{おそ}しさに襲われてしまった。

こんな鶏が現実にはいたら、どんなに気味悪く怖ろしいだろう。こんな魚がいたら、^⑥とても食べる気がしない。貝類は好きなのだけれど若沖の百以上一度に描きこんだ貝を見たら、やはり、どこか怖ろしくて、肌

B

が立ってくる。

こんな絵を描く人こそ天才と呼ぶのだろう。ほとんど独学で、好きで描きつづけたという若沖は、本気でものを見つめるうち、ものの外形でなく、ものの心の芯まで見抜いていったにちがいない。ものに心があるのかなどという疑問は愚問である。若沖の絵が、どんなもの、動物、植物のすべてにそれぞれ深い心のあることを表現している。

若沖には描き続けるうちに、被写体の声や息の熱さや冷たさが伝ってくるようになったのだろう。

異様に見える細微さやデフォルメ^{注3}が、すべて若沖の被写体への愛から生れていることに気づかされる。その愛は山川草木悉皆成仏^{注4}の仏教の理想郷へ導かれる。

ここに並べられた絵は若冲が、家族や自分の菩提のため相国寺に **C** したもので、それを明治の廃仏毀釈で寺の維持に困りはてた時、相国寺から動植綵絵三十点を宮中に **D** して、その代りに一万円を明治天皇から下げ渡され、それで相国寺の再建に役立てたという謂れを聞きながら、若冲自身は、自分の絵が相国寺を救うとか、平成の若者を熱中させるなど夢にも思わなかっただろうと想像していた。

この集中力、エネルギー、涯しらぬ絵への情熱。その熱に焼かれて二、三日、ぼうっとしていたが、やがて猛然としたエネルギーが自分の内にも湧いてくるのを感じた。

(瀬戸内寂聴『天才若冲の怖ろしさと魅力』)

注1 「シユール」シユールレアリスムの略。転じて、非日常的なさま、奇抜なさま。

注2 「アニミズム」自然界のあらゆる事物に靈魂が宿ると信じる考え方。

注3 「デフォルメ」絵画・彫刻などで、対象を意識的に変形すること。

注4 「山川草木悉皆成仏」心を持たないものもすべて成仏するということ。

問一 傍線⑦「まっとう」、①「ころよい」、②「精こう」にあてはまる漢字が使われている熟語はどれか。最も適当なものを、

それぞれ次の1から5の中から選びなさい。解答番号は⑦は **32**、①は **33**、②は **34**

- | | | | | | | | | | | |
|----------|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| ⑦ 「まっとう」 | 1 | 保全 | 2 | 最高 | 3 | 遂行 | 4 | 貫徹 | 5 | 完璧 |
| ① 「ころよい」 | 1 | 細心 | 2 | 偽善 | 3 | 相好 | 4 | 痛快 | 5 | 絶佳 |
| ② 「精こう」 | 1 | 抗議 | 2 | 効能 | 3 | 攻略 | 4 | 功労 | 5 | 巧妙 |

問二 傍線①「天折」の読みを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- 1 よくせい
- 2 ようせい
- 3 きようせつ
- 4 おうせつ
- 5 ようせつ

問三 傍線②「影をひそめていた」とあるが、「ひそめる」の使い方として最も適当なものを、次の1から5の傍線部の中から選び

なさい。解答番号は

- 1 一度のミスが評価をひそめることになった。
- 2 痛みをひそめることのできる薬をください。
- 3 沸騰したら火力をひそめることが肝心だ。
- 4 しばらく鳴りをひそめるつもりだ。
- 5 悲惨な話を聞いて眉をひそめる。

問四 傍線③「与謝蕪村」は画家としてだけでなく、別のジャンルでも活躍したが、それはどのようなジャンルだったか。また、

そのジャンルで江戸時代に活躍した人物は誰か。最も適当な組み合わせを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

37

- 1 ジャンルは「誹諧」 人物は「松尾芭蕉」
- 2 ジャンルは「小説」 人物は「近松門左衛門」
- 3 ジャンルは「演劇」 人物は「十返舎一九」
- 4 ジャンルは「和歌」 人物は「井原西鶴」
- 5 ジャンルは「随筆」 人物は「清少納言」

問五

A にあてはまる最も適当な語を、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

38

- 1 むかむかと
- 2 たじたじと
- 3 いじいじと
- 4 さめざめと
- 5 うきうきと

問六 傍線④「筆舌に絶していた」とはどのような状態を表しているか。最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。

解答番号は

39

- 1 あまりの悲しみに、金縛りにあつたような状態
- 2 文章でも言葉でも、言い表すことができない状態
- 3 今まで誰も、そのすばらしさに言及しなかった状態

- 4 誰にも知らせず、自分だけの秘密にしておきたい状態
- 5 本物を見ずに知ったかぶりをした態度を、戒める状態

問七 傍線⑤「いいようのない怖ろしさ」とあるが、筆者はどのような点に怖ろしさを感じているのか。最も適当なものを、次の

1から5の中から選りなさい。解答番号は

40

- 1 淡々とあるがままに被写体を描いたように見える絵の中に、若冲の名声欲がうかがえる点
- 2 被写体を本物そっくりに描く若冲の技術が、人間離れたものに感じられる点
- 3 若冲が、美しい物よりも気味の悪い被写体ばかりをあえて選んで写生している点
- 4 被写体の深い心の奥までもすべて見抜いてしまう鋭さに、若冲の心の闇が感じ取れる点
- 5 若冲の描くあらゆる物に、強烈な怒りと憎しみのエネルギーが充ち満ちている点

問八 傍線⑥「とても」と同じ種類の副詞を、次の1から5の傍線部の中から選りなさい。解答番号は

41

- 1 できたての料理をおいしく食べた。
- 2 どうぞこちらへ来てください。
- 3 幼なじみにばったり出会った。
- 4 あわれな話を聞いて涙が出た。
- 5 まるで夢のようなできごとだった。

問九 にあてはまる最も適当な語を、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- 1 毛
- 2 波
- 3 粟
- 4 粒
- 5 虫

問十 、 にあてはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。

解答番号は

- 1 C 〓 寄進 D 〓 寄贈
- 2 C 〓 提供 D 〓 委譲
- 3 C 〓 進呈 D 〓 割譲
- 4 C 〓 供出 D 〓 分与
- 5 C 〓 寄付 D 〓 遺贈

問十一 筆者は、若冲の絵をどのような絵だと述べているか。最も適当なものを、次の1から5の中から選びなさい。解答番号は

- 1 人生における数々の苦難を乗り越え、その生涯を絵を描き続けることだけに捧げた若冲の情熱がこめられており、見る人の心を感動で震わせ、好きなことを継続して学ぶことの尊さを教えてくれる絵
- 2 天才のみが発することのできる圧倒的なエネルギーによって、その絵を鑑賞する人々に自分の才能の無さや器の小ささを身に

しみて感じさせ、立ち直ることのできないほどの絶望感に陥れるような絵

3 ちよつと見たところでは、動植物が実物そのもののように写實的に描かれているように感じられるのだが、実はそこには変形が加えられており、結局実物とはまったく違うものであることに気づかされる絵

4 対象物を丹念に写生する手法によって醸し出された異様な雰囲気が見る人を圧倒するが、時間が経つにつれ、絵に対する若冲の愛情や描けることの喜びが自然と伝わってきて、満ち足りた気分にかけてくれる絵

5 閉塞的で保守的だった江戸時代の絵画世界に対する、挑戦的な闘志をむき出しにした烈しい画風で描きつつも、対象物に誠実に向き合おうとする姿勢にはやさしさがあふれ、見る者をおだやかな気持ちにさせる絵

問十二 筆者は、なぜ若冲がこのような絵を描くことができたと考えているか。最も適当なものを、次の1から5の中から選びな

さい。解答番号は

45

- 1 絵になかなか専念できなかったという鬱屈した感情から解放され、純粋な喜びに突き動かされていたから。
- 2 描く対象と自分の人格を一体化して捉えることにより、自分の思想や生き方のすべてを絵に注ぎ込んだから。
- 3 絵が好きだという感情以外のすべての気持ちを押印し、全人生を絵を描くことだけに集中していたから。
- 4 対象を一心に見つめて描くことにより、その外見ではなく内面にある最も本質的な部分を見抜いていたから。
- 5 愛するものだけを描くことにこだわり、実物よりも魅力的に見せるための描き方に工夫を凝らしていたから。

問十三 筆者が、若冲の絵に被写体への愛があることに気がついたのは、若冲の絵がどのような絵だと感じたからか。文中の表現を用い、四十字以内で説明しなさい。解答は記述式解答用紙に。